



F コマンド

この章では、F で始まる Cisco Nexus 1010 コマンドについて説明します。

find

特定の文字列で始まるファイル名を検索するには、**find** コマンドを使用します。

find filename-prefix

シンタックスの説明

<i>filename-prefix</i>	ファイル名の最初の部分または全体を指定します。ファイル名のプレフィクスでは、大文字と小文字が区別されます。
------------------------	-------------------------------------------------------

デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

サポートされるユーザの役割

network-admin

コマンドの履歴

リリース	変更内容
4.0(4)SP1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

find コマンドを使用すると、現在の作業ディレクトリの下にあるサブディレクトリがすべて検索されます。**cd** コマンドと **pwd** コマンドを使用して、最初に検索するディレクトリに移動できます。

例

次に、「ospf」で始まるファイル名を表示する例を示します。

```
switch# find ospf
/usr/bin/find: ./lost+found: Permission denied
./ospf-gr.cfg
```

■ find

```
./ospfgrconfig  
./ospf-gr.conf
```

関連コマンド

コマンド	説明
cd	現在の作業ディレクトリを変更します。
pwd	現在の作業ディレクトリ名を表示します。

format

外部フラッシュ デバイスをフォーマットして内容を消去し、工場出荷時の状態に戻すには、**format** コマンドを使用します。

format *filesystem*:

シンタックスの説明	<i>filesystem</i> :	ファイル システムの名前を指定します。有効な値は、 bootflash 、 logflash 、 slot0 、 usb1 、または usb2 です。
------------------	---------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

デフォルト	なし
--------------	----

コマンド モード	任意のコマンド モード
-----------------	-------------

サポートされるユーザの役割	network-admin
----------------------	---------------

コマンドの履歴	リリース	変更内容
	4.0(4)SP1(1)	このコマンドが追加されました。

例 次に、外部フラッシュ デバイスをフォーマットする例を示します。

```
switch# format slot0:
```

関連コマンド	コマンド	説明
	cd	現在の作業ディレクトリを変更します。
	dir	ディレクトリの内容を表示します。
	pwd	現在の作業ディレクトリ名を表示します。

